



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東北銀行
 コード番号 8349 URL <https://www.tohoku-bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐藤 健志
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 橋場 大輔 TEL 019-651-6161
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月19日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	17,932	19.3	2,523	27.8	1,693	58.3
2025年3月期	15,028	2.0	1,974	△8.1	1,069	△22.3

(注) 包括利益 2026年3月期 △1,402百万円 (－%) 2025年3月期 △3,535百万円 (－%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	176.63	104.45	4.9	0.2	14.1
2025年3月期	112.58	58.98	2.9	0.2	13.1

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	1,024,432	33,497	3.3	2,482.61
2025年3月期	1,009,613	35,376	3.5	2,684.57

(参考) 自己資本 2026年3月期 33,497百万円 2025年3月期 35,376百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「連結自己資本比率(国内基準)」については、【添付資料】P. 21「2025年度決算説明資料 5. 自己資本比率(国内基準)」に記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	5,493	△56	△485	67,349
2025年3月期	△15,086	△4,451	△534	62,398

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	473	44.4	1.7
2026年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	473	28.3	1.9
2027年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		30.0	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,700	11.2	1,600	△4.4	1,000	△15.2	104.48
通期	19,600	9.3	2,500	△0.9	1,600	△5.5	166.69

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	9,509,963株	2025年3月期	9,509,963株
2026年3月期	49,701株	2025年3月期	57,577株
2026年3月期	9,458,158株	2025年3月期	9,493,156株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	16,342	18.7	2,434	20.9	1,641	6.9
2025年3月期	13,762	5.9	2,013	△0.2	1,535	15.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	171.14	101.24
2025年3月期	161.64	84.66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	1,020,364	32,314	3.2	2,357.55
2025年3月期	1,005,909	34,372	3.4	2,578.42

(参考) 自己資本 2026年3月期 32,314百万円 2025年3月期 34,372百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で算出して算出しております。なお、「単体自己資本比率 (国内基準)」については、【添付資料】P. 21「2025年度決算説明資料 5. 自己資本比率 (国内基準)」に記載しております。

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	9,000	14.1	1,500	△8.9	1,000	△14.0	104.48
通期	18,100	10.8	2,400	△1.4	1,600	△2.5	166.69

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 (次期の見通し)」をご覧ください。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は次のとおりであります。

第一種優先株式	年間配当金					配当金総額
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2025年3月期	—	0.125	—	0.125	0.25	1
2026年3月期	—	2.875	—	2.875	5.75	23
2027年3月期(予想)	—	2.875	—	2.875	5.75	23

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11
4. 個別財務諸表	12
(1) 貸借対照表	12
(2) 損益計算書	14
(3) 株主資本等変動計算書	15
5. 役員の変動	16
2025年度決算説明資料	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当期のわが国経済は、総じて緩やかに回復しております。米国の通商政策の影響が自動車産業を中心にみられるなど、一部に弱さもみられましたが、回復基調を維持しました。その後は、中東情勢の影響がありつつも緩やかな回復が続いております。企業収益は、同政策の影響が残るものの、価格転換の進展により非製造業が増勢を維持するなど、改善の動きがみられました。設備投資は、ソフトウェア投資が増加するなど、緩やかに持ち直しました。個人消費は、消費者マインドの改善に弱さがみられたものの、持ち直しの動きがみられました。物価については、国内企業物価、消費者物価ともに緩やかに上昇しました。今後は、雇用や所得環境の改善などが景気の回復を支えることが期待されておりますが、米国や中国などの経済動向、金融資本市場の変動、中東情勢などの影響を注視する必要があります。

金融情勢に目を移しますと、日本銀行は、賃金上昇の販売価格への転換と消費者物価の上昇の継続性を背景に「賃金と物価が緩やかに上昇するメカニズムが維持される可能性が高い」との認識を示しております。こうしたもつで、2%の「物価安定の目標」の持続的、安定的な実現という観点から、金融緩和の度合いを調整することが適切であると判断し、政策金利を0.5%程度から0.75%程度に引き上げております。今後も経済、物価情勢の改善に応じて、引き続き政策金利を引き上げ、金融緩和の度合いを調整していく方針を示しております。

株式市場については、35,000円台でスタートした日経平均株価は、円高の進行、米国との関税交渉に対する不透明感などから、株価は一時大きく下落しました。しかしながら、米国のデータセンター投資やAI関連投資の報道を受け、電子部品関連株、半導体製造装置株などを先導役に史上初の5万円台を突破しております。その後は、日本政権の経済対策に対する期待の高まりと、半導体関連株、電子部品株などAI投資関連株の上昇により最高値を更新し終値が58,850円まで上昇しましたが、中東紛争の激化に伴うエネルギー価格の上昇及び調達難の影響などにより株価は下落し、2026年3月末の終値は51,063円となりました。

岩手県内の経済をみますと、一部に弱めの動きがみられたものの、持ち直しております。生産活動は、電子部品、デバイスや食料品などの業種で一進一退の動きがみられますが、緩やかに回復しております。設備投資は、製造業、非製造業ともに前年度を上回り増加しております。個人消費は、百貨店やスーパーの売上高が前年を下回った一方、サービス消費が緩やかに増加しており、緩やかな回復となりました。

このような中、当連結会計年度における収益状況は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息及び役員取引等収益の増加などにより、前連結会計年度比29億4百万円増収の179億32百万円となりました。経常費用は、預金利息の増加などにより同23億55百万円増加し154億8百万円となりました。経常利益は、同5億49百万円増益の25億23百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、同6億24百万円増益の16億93百万円となりました。

当連結会計年度におけるセグメントごとの業績は次のとおりとなりました。

「銀行業務」の経常収益は、貸出金利息及び役員取引等収益の増加などにより前連結会計年度比26億66百万円増収の163億42百万円、セグメント利益は、上記要因に加え、その他の経常費用の減少などにより同5億66百万円増益の24億34百万円となりました。また、セグメント資産は、前連結会計年度末比146億76百万円増加し1兆204億94百万円、セグメント負債は、同165億13百万円増加し9,880億50百万円となりました。

「リース業務」の経常収益は、割賦収入の増加などにより、前連結会計年度比2億35百万円増収の12億66百万円、セグメント利益は、割賦原価及び与信関連費用の増加などにより同10百万円減益の46百万円となりました。また、セグメント資産は、前連結会計年度末比3億9百万円増加し52億8百万円、セグメント負債は、同2億85百万円増加し44億28百万円となりました。

(次期の見通し)

当行を取り巻く経営環境は、人口減少による国内市場の縮小、異業種からの新規参入による競争激化に加え、「金利ある世界」の本格的な到来など、急速かつ多岐にわたる変化に直面しております。これら国内外の金融政策や市場の変動を的確に捉え、迅速かつ適切に対応していくことが、当行の持続的な成長には不可欠であると認識しております。

また、当行の主たる取引先である中小事業者においては、昨今の原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇、さらには深刻化する人手不足といった構造的な問題に直面し、依然として厳しい経営環境が続いております。今後の先行きにつきましても、国際情勢の不安定化や地政学リスクの顕在化などにより、不確実性が高まっており、地域経済を支える金融機関として、お客さまへの継続的かつきめ細やかな支援の重要性が一層高まっていると捉えております。

こうした経営環境の中、当行は、地域社会の持続的な発展に貢献し続けるため、強固で持続可能なビジネスモデルの構築が喫緊の課題であると認識しております。この認識のもと、2025年4月より始動した第2次中期経営計画の2年目となる2026年度は、同計画で掲げた「4つのプロジェクト」に基づき、それぞれの施策を力強く推進してまいります。多様化するお客さまのニーズに応じた最適な金融ソリューションの提供及び経営課題解決に向けた本業支援の強化などを通じて、地域力の向上に向け役職員一同全力を尽くしてまいります。

2027年3月期の業績予想につきましては、当行グループ（連結）の経常収益196億円、経常利益25億円、親会社株主に帰属する当期純利益16億円を予想しております。当行単体は経常収益181億円、経常利益24億円、当期純利益16億円を予想しております。

なお、業績予想につきましては、将来に対する事項でありその内容には、リスク、不確実性、仮定が含まれております。当行グループ（連結）及び当行単体の実際の経営成績はここに記載されている業績予想と大きく異なる可能性があります。

(2) 当期の財政状態の概況

預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金の減少などにより、前連結会計年度末比46億75百万円減少し9,170億53百万円となりました。

公共債、投資信託及び保険商品を対象とした預り資産残高合計は、前連結会計年度末比144億24百万円増加し1,028億97百万円となりました。

貸出金は、個人向け貸出の増加などにより、前連結会計年度末比176億48百万円増加し7,124億11百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比44億91百万円減少し2,109億20百万円となりました。

連結自己資本比率（速報値）は、国内基準（4%）を採用しております。自己資本の額には利益剰余金を着実に積み上げておりますが、個人向け貸出の増加等に伴うリスク・アセットの増加により、前連結会計年度末比0.43ポイント低下し8.62%となりました。単体自己資本比率は前期末比0.43ポイント低下し8.56%となりました。

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、債券貸借取引受入担保金の増加による収入が、貸出金の増加による支出を上回ったことを主な要因として54億93百万円の収入となりました。前連結会計年度比では、205億79百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還及び売却による収入を、有価証券の取得による支出等が上回ったことを主な要因として、56百万円の支出となりました。前連結会計年度比では、43億95百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出等により4億85百万円の支出となりました。前連結会計年度比では、49百万円の増加となりました。

以上により、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比49億50百万円増加し673億49百万円となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行は銀行業の公共性を踏まえ、内部留保の充実に努めるとともに、配当につきましては「安定配当の継続」を基本方針としております。

当期の普通株式に係る1株当たりの配当金は50円（うち中間配当金25円）、第一種優先株式については、定款及び第一種優先株式発行要項の定めに従った配当を予定しております。また、次期につきましても、普通株式に係る1株当たりの配当金を50円（うち中間配当金25円）、第一種優先株式については、定款及び第一種優先株式発行要項の定めに従った配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、日本国内を中心に業務を展開しており、また、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用については、国内外の諸情勢を踏まえながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	63,411	68,251
コールローン及び買入手形	5,000	—
金銭の信託	7,802	8,288
有価証券	215,411	210,920
貸出金	694,763	712,411
外国為替	658	—
その他資産	10,195	9,346
有形固定資産	7,114	7,223
建物	1,763	2,061
土地	4,530	4,409
建設仮勘定	131	4
その他の有形固定資産	689	747
無形固定資産	343	605
ソフトウェア	193	274
その他の無形固定資産	149	331
退職給付に係る資産	1,556	1,945
繰延税金資産	4,190	5,796
支払承諾見返	3,347	3,888
貸倒引当金	△4,182	△4,244
資産の部合計	1,009,613	1,024,432
負債の部		
預金	921,728	917,053
債券貸借取引受入担保金	38,987	58,508
借入金	1,110	1,059
外国為替	0	—
その他負債	8,290	9,623
退職給付に係る負債	7	5
偶発損失引当金	143	174
ポイント引当金	47	46
再評価に係る繰延税金負債	573	573
支払承諾	3,347	3,888
負債の部合計	974,237	990,934
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,998	11,998
利益剰余金	15,890	17,098
自己株式	△69	△59
株主資本合計	41,052	42,270
その他有価証券評価差額金	△6,946	△10,169
土地再評価差額金	1,158	1,158
退職給付に係る調整累計額	110	238
その他の包括利益累計額合計	△5,676	△8,772
純資産の部合計	35,376	33,497
負債及び純資産の部合計	1,009,613	1,024,432

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	15,028	17,932
資金運用収益	10,255	12,419
貸出金利息	8,513	10,196
有価証券利息配当金	1,578	1,951
コールローン利息及び買入手形利息	46	17
預け金利息	116	253
その他の受入利息	0	0
役務取引等収益	2,852	3,063
その他業務収益	1,116	1,424
その他経常収益	803	1,024
償却債権取立益	64	42
その他の経常収益	738	982
経常費用	13,053	15,408
資金調達費用	619	2,093
預金利息	540	1,770
譲渡性預金利息	0	8
コールマネー利息及び売渡手形利息	0	0
債券貸借取引支払利息	75	312
借入金利息	1	1
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	727	773
その他業務費用	903	1,602
営業経費	8,932	9,273
その他経常費用	1,871	1,666
貸倒引当金繰入額	1,011	1,398
その他の経常費用	860	267
経常利益	1,974	2,523
特別利益	0	1
固定資産処分益	0	1
特別損失	286	10
固定資産処分損	7	6
減損損失	17	4
子会社株式売却損	261	—
税金等調整前当期純利益	1,688	2,514
法人税、住民税及び事業税	569	1,004
法人税等調整額	49	△184
法人税等合計	619	820
当期純利益	1,069	1,693
親会社株主に帰属する当期純利益	1,069	1,693

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,069	1,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,495	△3,223
土地再評価差額金	△16	—
退職給付に係る調整額	△93	127
その他の包括利益合計	△4,605	△3,096
包括利益	△3,535	△1,402
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△3,535	△1,402

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	11,998	15,311	△23	40,519
当期変動額					
剰余金の配当			△476		△476
親会社株主に帰属する当期純利益			1,069		1,069
自己株式の取得				△58	△58
自己株式の処分		△3		12	8
利益剰余金から資本剰余金への振替		3	△3		—
土地再評価差額金の取崩			△9		△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	579	△46	533
当期末残高	13,233	11,998	15,890	△69	41,052

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△2,450	1,165	204	△1,081	39,438
当期変動額					
剰余金の配当					△476
親会社株主に帰属する当期純利益					1,069
自己株式の取得					△58
自己株式の処分					8
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
土地再評価差額金の取崩					△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,495	△6	△93	△4,595	△4,595
当期変動額合計	△4,495	△6	△93	△4,595	△4,062
当期末残高	△6,946	1,158	110	△5,676	35,376

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	11,998	15,890	△69	41,052
当期変動額					
剰余金の配当			△484		△484
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,693		1,693
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△1		10	9
利益剰余金から資本剰 余金への振替		1	△1		—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,207	9	1,217
当期末残高	13,233	11,998	17,098	△59	42,270

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△6,946	1,158	110	△5,676	35,376
当期変動額					
剰余金の配当					△484
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,693
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					9
利益剰余金から資本剰 余金への振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△3,223	—	127	△3,096	△3,096
当期変動額合計	△3,223	—	127	△3,096	△1,878
当期末残高	△10,169	1,158	238	△8,772	33,497

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,688	2,514
減価償却費	409	468
減損損失	17	4
貸倒引当金の増減(△)	134	62
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△54	△388
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△1
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△18	31
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
資金運用収益	△10,255	△12,419
資金調達費用	619	2,093
有価証券関係損益(△)	△412	△164
子会社株式売却損益(△は益)	261	—
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△187	△267
固定資産処分損益(△は益)	6	4
貸出金の純増(△)減	△34,017	△17,647
預金の純増減(△)	△7,788	△4,675
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△50	△50
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	535	111
コールローン等の純増(△)減	7,500	5,000
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	5,705	19,520
外国為替(資産)の純増(△)減	69	658
外国為替(負債)の純増減(△)	0	△0
資金運用による収入	9,552	12,318
資金調達による支出	△361	△1,708
その他	12,465	480
小計	△14,178	5,943
法人税等の支払額	△907	△450
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,086	5,493
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△126,527	△261,129
有価証券の売却による収入	5,309	19,437
有価証券の償還による収入	117,401	242,700
金銭の信託の増加による支出	—	△300
有形固定資産の取得による支出	△412	△441
無形固定資産の取得による支出	△232	△387
有形固定資産の除却による支出	△6	△4
有形固定資産の売却による収入	0	66
無形固定資産の売却による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	16	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,451	△56
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△476	△484
自己株式の取得による支出	△58	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△534	△485
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20,072	4,950
現金及び現金同等物の期首残高	82,471	62,398
現金及び現金同等物の期末残高	62,398	67,349

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当行の経営事項及び業務執行に関する最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行に経営管理部門を置き、銀行業を中心にリース業などの金融サービスの提供を事業活動として展開しております。なお、「銀行業務」及び「リース業務」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益であります。

報告されているセグメント間の取引方法は、一般的な取引と同様の条件で行っております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	16,257	1,212	17,470	462	17,932	—	17,932
セグメント間の内部経常収益	84	53	138	18	157	△157	—
計	16,342	1,266	17,609	481	18,090	△157	17,932
セグメント利益	2,434	46	2,480	43	2,523	—	2,523
セグメント資産	1,020,494	5,208	1,025,702	3,272	1,028,974	△4,542	1,024,432
セグメント負債	988,050	4,428	992,478	2,360	994,839	△3,904	990,934
その他の項目							
減価償却費	455	13	468	0	468	—	468
資金運用収益	12,456	0	12,456	17	12,473	△53	12,419
資金調達費用	2,093	49	2,143	3	2,147	△53	2,093
特別利益	1	—	1	—	1	—	1
(うち固定資産処分益)	1	—	1	—	1	—	1
特別損失	10	—	10	—	10	—	10
(うち固定資産処分損)	6	—	6	—	6	—	6
(うち減損損失)	4	—	4	—	4	—	4
税金費用	782	22	805	15	820	0	820
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	824	4	828	—	828	—	828

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業であります。

3. 「調整額」は、次のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額△4,542百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント負債の調整額△3,904百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

(3) 資金運用収益の調整額△53百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

(4) 資金調達費用の調整額△53百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

(5) 税金費用の調整額0百万円は、すべてセグメント間取引消去に係る法人税等調整額であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,482円61銭
1株当たり当期純利益	176円63銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	104円45銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	33,497
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	10,011
（うち優先株式払込額）	百万円	(10,000)
（うち優先配当額）	百万円	(11)
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	23,486
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	9,460

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,693
普通株主に帰属しない金額	百万円	23
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	11
うち中間優先配当額	百万円	11
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,670
普通株式の期中平均株式数	千株	9,458
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	23
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	11
うち中間優先配当額	百万円	11
普通株式増加数	千株	6,756
うち優先株式	千株	6,756
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	63,411	68,251
現金	16,973	14,658
預け金	46,438	53,592
コールローン	5,000	—
金銭の信託	7,802	8,288
有価証券	216,142	211,650
国債	45,775	62,002
地方債	59,018	50,649
社債	82,334	67,199
株式	4,295	4,882
その他の証券	24,718	26,916
貸出金	698,268	716,064
割引手形	772	836
手形貸付	32,994	31,982
証書貸付	597,479	615,593
当座貸越	67,022	67,650
外国為替	658	—
外国他店預け	658	—
その他資産	2,401	1,174
前払費用	6	6
未収収益	765	892
金融派生商品	2	2
その他の資産	1,627	272
有形固定資産	7,031	7,108
建物	1,740	2,039
土地	4,499	4,378
建設仮勘定	131	4
その他の有形固定資産	660	685
無形固定資産	319	586
ソフトウェア	169	255
その他の無形固定資産	149	331
前払年金費用	1,395	1,598
繰延税金資産	4,213	5,877
支払承諾見返	3,347	3,888
貸倒引当金	△4,083	△4,125
資産の部合計	1,005,909	1,020,364

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
預金	921,754	917,212
当座預金	18,943	16,264
普通預金	582,766	579,798
貯蓄預金	14,685	14,141
通知預金	3,193	2,505
定期預金	287,202	290,359
定期積金	11,106	10,269
その他の預金	3,857	3,875
債券貸借取引受入担保金	38,987	58,508
借入金	1,110	1,059
借入金	1,110	1,059
外国為替	0	—
売渡外国為替	0	—
その他負債	5,611	6,625
未払法人税等	152	743
未払費用	339	720
前受収益	351	401
給付補填備金	1	5
金融派生商品	10	10
リース債務	—	23
資産除去債務	48	75
その他の負債	4,707	4,647
退職給付引当金	7	5
偶発損失引当金	143	174
再評価に係る繰延税金負債	573	573
支払承諾	3,347	3,888
負債の部合計	971,537	988,050
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,154	11,154
資本準備金	11,154	11,154
利益剰余金	15,841	16,997
利益準備金	1,343	1,440
その他利益剰余金	14,497	15,556
繰越利益剰余金	14,497	15,556
自己株式	△69	△59
株主資本合計	40,160	41,325
その他有価証券評価差額金	△6,946	△10,169
土地再評価差額金	1,158	1,158
評価・換算差額等合計	△5,787	△9,011
純資産の部合計	34,372	32,314
負債及び純資産の部合計	1,005,909	1,020,364

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	13,762	16,342
資金運用収益	10,447	12,456
貸出金利息	8,534	10,232
有価証券利息配当金	1,748	1,951
コールローン利息	46	17
預け金利息	116	253
その他の受入利息	0	0
役務取引等収益	2,368	2,644
受入為替手数料	606	602
その他の役務収益	1,761	2,041
その他業務収益	139	215
外国為替売買益	2	2
国債等債券売却益	137	211
金融派生商品収益	—	1
その他経常収益	807	1,025
償却債権取立益	64	42
株式等売却益	460	584
金銭の信託運用益	187	267
その他の経常収益	94	130
経常費用	11,748	13,908
資金調達費用	619	2,093
預金利息	541	1,771
譲渡性預金利息	0	8
コールマネー利息	0	0
債券貸借取引支払利息	75	312
借入金利息	1	1
役務取引等費用	725	752
支払為替手数料	49	49
その他の役務費用	676	703
その他業務費用	74	565
国債等債券売却損	43	481
国債等債券償還損	19	69
金融派生商品費用	3	—
その他の業務費用	7	14
営業経費	8,530	8,867
その他経常費用	1,798	1,629
貸倒引当金繰入額	944	1,363
貸出金償却	0	2
株式等売却損	121	81
その他の経常費用	732	181
経常利益	2,013	2,434
特別利益	122	1
固定資産処分益	0	1
抱合せ株式消滅差益	122	—
特別損失	24	10
固定資産処分損	7	6
減損損失	17	4
税引前当期純利益	2,111	2,424
法人税、住民税及び事業税	505	966
法人税等調整額	70	△183
法人税等合計	576	782
当期純利益	1,535	1,641

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	13,233	11,154	—	11,154	1,248	13,547	14,796	△23	39,160
当期変動額									
剰余金の配当					95	△571	△476		△476
当期純利益						1,535	1,535		1,535
自己株式の取得								△58	△58
自己株式の処分			△3	△3				12	8
利益剰余金から資本剰余金への振替			3	3		△3	△3		—
土地再評価差額金の取崩						△9	△9		△9
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	95	950	1,045	△46	999
当期末残高	13,233	11,154	—	11,154	1,343	14,497	15,841	△69	40,160

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,450	1,165	△1,285	37,875
当期変動額				
剰余金の配当				△476
当期純利益				1,535
自己株式の取得				△58
自己株式の処分				8
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
土地再評価差額金の取崩				△9
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△4,495	△6	△4,502	△4,502
当期変動額合計	△4,495	△6	△4,502	△3,502
当期末残高	△6,946	1,158	△5,787	34,372

当事業年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	13,233	11,154	—	11,154	1,343	14,497	15,841	△69	40,160
当期変動額									
剰余金の配当					96	△581	△484		△484
当期純利益						1,641	1,641		1,641
自己株式の取得								△0	△0
自己株式の処分			△1	△1				10	9
利益剰余金から資本剰余金への振替			1	1		△1	△1		—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	96	1,058	1,155	9	1,165
当期末残高	13,233	11,154	—	11,154	1,440	15,556	16,997	△59	41,325

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,946	1,158	△5,787	34,372
当期変動額				
剰余金の配当				△484
当期純利益				1,641
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				9
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△3,223	—	△3,223	△3,223
当期変動額合計	△3,223	—	△3,223	△2,058
当期末残高	△10,169	1,158	△9,011	32,314

5. 役員の異動

役員の異動につきましては、本日（2026年5月12日）別途開示いたしました「代表取締役及び役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

2025年度 決算説明資料

【目次】

I 2025年度決算の概況	
1. 損益状況	単体・連結 18
2. 業務純益	単体 20
3. 利鞘	単体 20
4. 有価証券関係損益	単体 20
5. 自己資本比率（国内基準）	単体・連結 21
6. ROE	単体 21
7. OHR	単体 21
II 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	単体・連結 22
2. 貸倒引当金の状況	単体・連結 23
3. 金融再生法開示債権	単体 23
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単体 23
5. 業種別貸出状況等	
①業種別貸出金	単体 25
②業種別不良債権額	単体 25
③消費者ローン残高	単体 26
④中小企業等貸出比率	単体 26
6. 預金等、貸出金の状況	単体 26
7. 有価証券の評価損益	
(1) 有価証券の評価基準	単体・連結 27
(2) 評価損益	単体・連結 27
2025年度 決算ハイライト 別添

I 2025年度決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
経常収益	16,342	2,580	13,762
業務粗利益	11,921	382	11,539
(除く国債等債券損益)	12,260	795	11,465
国内業務粗利益	11,902	392	11,510
(除く国債等債券損益)	12,241	805	11,436
資金利益	10,363	557	9,806
役務取引等利益	1,891	250	1,641
その他業務利益	△ 352	△ 414	62
①(うち国債等債券損益)	△ 338	△ 412	74
国際業務粗利益	18	△ 10	28
(除く国債等債券損益)	18	△ 10	28
資金利益	15	△ 10	25
役務取引等利益	0	△ 1	1
その他業務利益	2	0	2
①(うち国債等債券損益)	-	-	-
経費(除く臨時処理分)	8,867	337	8,530
人件費	4,538	138	4,400
物件費	3,705	147	3,558
税金	623	52	571
②業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,054	45	3,009
コア業務純益(②-①)	3,392	457	2,935
(除く投資信託解約損益)	3,392	485	2,907
③一般貸倒引当金繰入額	27	△ 41	68
業務純益	3,026	86	2,940
うち国債等債券損益	△ 338	△ 412	74
臨時損益	△ 575	347	△ 922
④不良債権処理額	1,369	△ 126	1,495
貸出金償却	2	2	0
個別貸倒引当金繰入額	1,336	461	875
延滞債権等売却損	-	△ 638	638
偶発損失引当金繰入額	31	49	△ 18
株式等関係損益	503	165	338
株式等売却益	584	124	460
株式等売却損	81	△ 40	121
株式等償却	-	-	-
⑤貸倒引当金戻入益	-	-	-
⑥償却債権取立益	42	△ 22	64
金銭の信託運用益	267	80	187
その他臨時損益	△ 20	△ 3	△ 17
経常利益	2,434	421	2,013
特別損益	△ 9	△ 107	98
固定資産処分損益	△ 4	2	△ 6
固定資産処分益	1	1	0
固定資産処分損	6	△ 1	7
減損損失	4	△ 13	17
抱合せ株式消滅差益	-	△ 122	122
税引前当期純利益	2,424	313	2,111
法人税、住民税及び事業税	966	461	505
法人税等調整額	△ 183	△ 253	70
法人税等合計	782	206	576
当期純利益	1,641	106	1,535
与信関連費用(△は戻入益) (③+④-⑤-⑥)	1,353	△ 146	1,499

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
連 結 粗 利 益	12,454	474	11,980
資 金 利 益	10,342	701	9,641
役 務 取 引 等 利 益	2,290	165	2,125
そ の 他 業 務 利 益	△ 178	△ 391	213
営 業 経 費	9,273	341	8,932
貸 倒 償 却 引 当 費 用	1,433	△ 202	1,635
貸 出 金 償 却	2	△ 1	3
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,371	469	902
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	26	△ 83	109
延 滞 債 権 等 売 却 損	0	△ 639	639
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	31	49	△ 18
株 式 等 関 係 損 益	503	165	338
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	-	-	-
償 却 債 権 取 立 益	42	△ 22	64
そ の 他	229	65	164
経 常 利 益	2,523	549	1,974
特 別 損 益	△ 9	276	△ 285
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	2,514	826	1,688
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,004	435	569
法 人 税 等 調 整 額	△ 184	△ 233	49
法 人 税 等 合 計	820	201	619
当 期 純 利 益	1,693	624	1,069
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	1,693	624	1,069

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益 = {資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)}
+ (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
連 結 業 務 純 益	3,155	217	2,938

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費 (除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
連 結 子 会 社 数	2	-	2
持 分 法 適 用 会 社 数	-	-	-

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	3,054	45	3,009
職員一人当り (千円)	5,293	32	5,261
(2) 業務純益	3,026	86	2,940
職員一人当り (千円)	5,245	105	5,140

(注) 職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

3. 利 鞘【単体】

①全 体

(単位：%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
資金運用利回 (A)	1.23	0.18 點	1.05
貸出金利回 (C)	1.44	0.18	1.26
有価証券利回	0.78	0.05	0.73
資金調達原価 (B)	1.11	0.17	0.94
預金債券等原価 (D)	1.13	0.17	0.96
預金等利回	0.19	0.14	0.05
経費率	0.94	0.04	0.90
預貸金利鞘 (C) - (D)	0.31	0.01	0.30
総資金利鞘 (A) - (B)	0.12	0.01	0.11

②国内部門

(単位：%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
資金運用利回 (A)	1.23	0.18 點	1.05
貸出金利回	1.44	0.18	1.26
有価証券利回	0.78	0.05	0.73
資金調達原価 (B)	1.11	0.18	0.93
預金等利回	0.19	0.14	0.05
総資金利鞘 (A) - (B)	0.12	0.00	0.12

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 338	△ 412	74
売却益	211	74	137
償還益	-	-	-
売却損	481	438	43
償還損	69	50	19
償却	-	-	-
株式等損益 (3勘定戻)	503	165	338
売却益	584	124	460
売却損	81	△ 40	121
償却	-	-	-

5. 自己資本比率（国内基準）

【連結】

(単位：百万円)

	2026年3月末			2025年9月末 [実績]	2025年3月末 [実績]
	[速報値]	2025年9月末比	2025年3月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2) / (3)	8.62 %	△ 0.31 ㊦	△ 0.43 ㊦	8.93 %	9.05 %
(2) 連結における自己資本の額	41,617	77	914	41,540	40,703
(3) リスク・アセットの額	482,246	17,368	32,913	464,878	449,333
(4) 連結総所要自己資本額 (3) × 4 %	19,289	694	1,316	18,595	17,973

【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末			2025年9月末 [実績]	2025年3月末 [実績]
	[速報値]	2025年9月末比	2025年3月末比		
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.56 %	△ 0.30 ㊦	△ 0.43 ㊦	8.86 %	8.99 %
(2) 単体における自己資本の額	40,663	40	859	40,623	39,804
(3) リスク・アセットの額	474,882	16,812	32,383	458,070	442,499
(4) 単体総所要自己資本額 (3) × 4 %	18,995	673	1,296	18,322	17,699

6. ROE【単体】

(単位：%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	9.15	0.82 ㊦	8.33
業務純益ベース	9.07	0.93	8.14
当期純利益ベース	4.92	0.67	4.25

7. OHR【単体】

(単位：%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
コア業務粗利益ベース	72.32	△ 2.07 ㊦	74.39
業務粗利益ベース	74.38	0.46	73.92

(注) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益 (5 勘定戻)

Ⅱ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末	
			2025年9月末比			2025年3月末比
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,861	957	156	2,904	3,705
	危険債権	10,749	639	△ 3,597	10,110	14,346
	要管理債権	941	112	△ 908	829	1,849
	三月以上延滞債権	139	△ 144	△ 458	283	597
	貸出条件緩和債権	802	256	△ 450	546	1,252
	小計	15,552	1,708	△ 4,349	13,844	19,901
	正常債権	704,961	△ 1,579	22,804	706,540	682,157
	総与信残高	720,514	129	18,455	720,385	702,059

(単位：%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.53	0.13 割	0.01 割	0.40	0.52
	危険債権	1.49	0.09	△ 0.55	1.40	2.04
	要管理債権	0.13	0.02	△ 0.13	0.11	0.26
	三月以上延滞債権	0.01	△ 0.02	△ 0.07	0.03	0.08
	貸出条件緩和債権	0.11	0.04	△ 0.06	0.07	0.17
	小計	2.15	0.23	△ 0.68	1.92	2.83
	正常債権	97.84	△ 0.23	0.68	98.07	97.16
	総与信残高	100.00	-	-	100.00	100.00

【連結】

(単位：百万円)

		2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末	
			2025年9月末比			2025年3月末比
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,897	956	159	2,941	3,738
	危険債権	10,767	638	△ 3,596	10,129	14,363
	要管理債権	941	112	△ 908	829	1,849
	三月以上延滞債権	139	△ 144	△ 458	283	597
	貸出条件緩和債権	802	256	△ 450	546	1,252
	小計	15,606	1,706	△ 4,345	13,900	19,951
	正常債権	704,331	△ 1,381	22,761	705,712	681,570
	総与信残高	719,937	325	18,416	719,612	701,521

(単位：%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.54	0.14 割	0.01 割	0.40	0.53
	危険債権	1.49	0.09	△ 0.55	1.40	2.04
	要管理債権	0.13	0.02	△ 0.13	0.11	0.26
	三月以上延滞債権	0.01	△ 0.02	△ 0.07	0.03	0.08
	貸出条件緩和債権	0.11	0.04	△ 0.06	0.07	0.17
	小計	2.16	0.23	△ 0.68	1.93	2.84
	正常債権	97.83	△ 0.23	0.68	98.06	97.15
	総与信残高	100.00	-	-	100.00	100.00

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年9月末 2025年3月末比	2025年9月末	2025年3月末
	2025年9月末比	2025年3月末比			
貸倒引当金	4,125	1,152	42	2,973	4,083
一般貸倒引当金	1,086	23	27	1,063	1,059
個別貸倒引当金	3,038	1,128	15	1,910	3,023

【連結】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年9月末 2025年3月末比	2025年9月末	2025年3月末
	2025年9月末比	2025年3月末比			
貸倒引当金	4,244	1,148	62	3,096	4,182
一般貸倒引当金	1,108	22	26	1,086	1,082
個別貸倒引当金	3,136	1,127	36	2,009	3,100

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年9月末 2025年3月末比	2025年9月末	2025年3月末
	2025年9月末比	2025年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,861	957	156	2,904	3,705
危険債権	10,749	639	△ 3,597	10,110	14,346
要管理債権	941	112	△ 908	829	1,849
小計(A)	15,552	1,708	△ 4,349	13,844	19,901
正常債権	704,961	△ 1,579	22,804	706,540	682,157
合計(B)	720,514	129	18,455	720,385	702,059

(単位：%)

開示債権比率(A) / (B)	2.15	0.23 割	△ 0.68 割	1.92	2.83
-----------------	------	--------	----------	------	------

4. 金融再生法開示債権の保全状況(2026年3月末)

【単体】

(単位：百万円)

	貸出金等の残高 (A)	保全額 (B)	担保保証等		貸倒引当金	保全率 (B) / (A)
			担保保証等	貸倒引当金		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,861	3,861	1,955	1,906	100.00 %	
危険債権	10,749	7,663	6,537	1,125	71.28 %	
要管理債権	941	161	151	10	17.13 %	
小計	15,552	11,686	8,644	3,041	75.13 %	
正常債権	704,961					
合計	720,514					

(参考) 自己査定分類債権、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係
【単体】

(単位：百万円)

自己査定分類債権 (対象：総与信)					金融再生法開示債権 及びリスク管理債権 (対象：総与信、但し 要管理債権は貸出金)	
債務者区分	分類債権		非分類			
	Ⅰ分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		
破綻先 572	364	207	- (5)	- (311)	破産更生債権及び これらに準ずる債権 3,861 (保全額 3,861 (保全率100.00%))	
実質破綻先 3,289	2,489	799	- (245)	- (1,343)	危険債権 10,749 (保全額 7,663 (保全率 71.28%))	
破綻懸念先 10,749	5,775	1,887	3,086 (1,125)	引当率 17.262% (貸倒実績率 3年累計) 26.716% (C F控除法 含引当率)	要管理債権 941 (三月以上延滞債権) 139 (貸出条件緩和債権) 802 (保全額 161 (保全率 17.13%))	
要 注 意 先	要管理先 1,674	562	1,112	引当率 1.087% (貸倒実績率 3年累計)	小計 15,552 (保全額 11,686 (保全率 75.13%))	
	要管理先 以外の 要注意先 78,981	34,208	44,772	引当率 0.782% (貸倒実績率 1年累計)	正常債権 704,961	
	正常先 625,246	625,246	引当率 0.073% (貸倒実績率 1年累計)			
合計	720,514	668,648	48,779	3,086 (1,376)	- (1,654)	合計 720,514

- (注) 1. 自己査定分類債権における () 内は、分類額に対する引当金額であります。
 2. 破綻懸念先の引当率は、Ⅲ分類額に対する引当率であります。
 3. 要注意先、正常先の引当率は、債権残高全体に対する引当率であります。
 4. 総与信とは、貸出金、支払承諾見返、仮払金、未収利息の合計であります。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年9月末		2025年3月末
		2025年9月末比	2025年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	716,064	△ 51	17,796	716,115	698,268
製造業	51,250	6,456	8,261	44,794	42,989
農業、林業	8,126	△ 719	△ 690	8,845	8,816
漁業	1,632	229	81	1,403	1,551
鉱業、採石業、砂利採取業	331	△ 94	△ 121	425	452
建設業	50,089	1,297	△ 2,052	48,792	52,141
電気・ガス・熱供給・水道業	33,813	883	3,874	32,930	29,939
情報通信業	1,820	△ 94	△ 159	1,914	1,979
運輸業、郵便業	16,702	△ 513	593	17,215	16,109
卸売業、小売業	43,633	△ 1,601	982	45,234	42,651
金融業、保険業	45,347	△ 3,994	△ 595	49,341	45,942
不動産業、物品賃貸業	120,865	801	4,584	120,064	116,281
各種サービス業	85,609	△ 3,428	△ 1,283	89,037	86,892
地方公共団体	129,516	△ 6,591	△ 9,376	136,107	138,892
その他	127,324	7,319	13,696	120,005	113,628

②業種別不良債権額【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年9月末		2025年3月末
		2025年9月末比	2025年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	15,552	1,708	△ 4,349	13,844	19,901
製造業	782	△ 323	△ 504	1,105	1,286
農業、林業	1,182	180	△ 194	1,002	1,376
漁業	155	△ 6	△ 23	161	178
鉱業、採石業、砂利採取業	10	△ 1	△ 32	11	42
建設業	1,536	△ 382	△ 478	1,918	2,014
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	372	310	320	62	52
運輸業、郵便業	261	△ 431	△ 566	692	827
卸売業、小売業	2,289	△ 576	△ 1,429	2,865	3,718
金融業、保険業	-	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	1,083	△ 17	△ 1,611	1,100	2,694
各種サービス業	7,175	3,007	301	4,168	6,874
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	702	△ 55	△ 133	757	835

③消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末			2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比	2025年3月末比		
消費者ローン残高	115,949	6,790	13,814	109,159	102,135
住宅ローン残高	107,424	6,417	13,120	101,007	94,304
その他ローン残高	8,525	374	695	8,151	7,830

④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2026年3月末			2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比	2025年3月末比		
中小企業等貸出比率	72.62	0.61 ㊦	△ 0.29 ㊦	72.01	72.91

(注) 中小企業等貸出比率 = (中小企業向け貸出 + 個人向け貸出) / 貸出金

6. 預金等、貸出金の状況【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末			2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比	2025年3月末比		
預金等 (未残)	917,212	△ 14,028	△ 4,542	931,240	921,754
(平残)	936,498	△ 2,422	△ 7,304	938,920	943,802
貸出金 (未残)	716,064	△ 51	17,796	716,115	698,268
(平残)	706,705	10,014	30,302	696,691	676,403

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式	原価法

(2) 評価損益

(単位：百万円)

【単体】	2026年3月末				2025年3月末		
	評価損益	2025年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 2,067	△ 944	-	2,067	△ 1,123	-	1,123
債券	△ 2,061	△ 949	-	2,061	△ 1,112	-	1,112
その他の証券	△ 5	5	-	5	△ 10	-	10
その他有価証券	△ 14,883	△ 4,739	2,371	17,255	△ 10,144	1,379	11,523
株式	1,099	390	1,139	39	709	770	61
債券	△ 16,088	△ 6,266	-	16,088	△ 9,822	6	9,828
その他の証券	105	1,136	1,232	1,127	△ 1,031	602	1,633
合 計	△ 16,951	△ 5,684	2,371	19,323	△ 11,267	1,379	12,647
株式	1,099	390	1,139	39	709	770	61
債券	△ 18,149	△ 7,214	-	18,149	△ 10,935	6	10,941
その他の証券	99	1,141	1,232	1,133	△ 1,042	602	1,644

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については、期末日の時価に基づいております。

3. 2026年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△10,234百万円であります。

(単位：百万円)

【連結】	2026年3月末				2025年3月末		
	評価損益	2025年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 2,067	△ 944	-	2,067	△ 1,123	-	1,123
債券	△ 2,061	△ 949	-	2,061	△ 1,112	-	1,112
その他の証券	△ 5	5	-	5	△ 10	-	10
その他有価証券	△ 14,883	△ 4,739	2,371	17,255	△ 10,144	1,379	11,523
株式	1,099	390	1,139	39	709	770	61
債券	△ 16,088	△ 6,266	-	16,088	△ 9,822	6	9,828
その他の証券	105	1,136	1,232	1,127	△ 1,031	602	1,633
合 計	△ 16,951	△ 5,684	2,371	19,323	△ 11,267	1,379	12,647
株式	1,099	390	1,139	39	709	770	61
債券	△ 18,149	△ 7,214	-	18,149	△ 10,935	6	10,941
その他の証券	99	1,141	1,232	1,133	△ 1,042	602	1,644

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については、期末日の時価に基づいております。

3. 2026年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△10,234百万円であります。

2025年度 決算ハイライト

I. とうぎんVision	2
II. 第2次中期経営計画	3
III. 2025年度の決算概要	4
1. 損益状況【単体】	4
2. 損益予想【単体】	5
3. 主要勘定の状況【単体】	6
4. 預り資産の状況【単体】	9
5. 不良債権の状況【単体・連結】	10
6. 自己資本比率の状況【単体・連結】	11
7. 経営指標の状況【連結】	12
8. 第2次中期経営計画 経営数値目標及び進捗状況【単体】	13



- コアバリューとパーパスは普遍であり、当行が進むべき『道しるべ』です。
- コアバリューとパーパスを追求するための計画が長期経営計画です。



コアバリュー（経営理念）

「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」

1950年（昭和25年11月1日）、東北銀行は、県民の要望に応える形で岩手県商工会議所連合会が中心となり、地元企業のための銀行として設立された戦後第一号の地方銀行です。

「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」という経営理念は普遍であり、私たちはこれからの未来も地域社会と共に在ります。

パーパス（存在意義）

「地域力の向上」

私たちは、地域金融機関として、地域のお客様と共に、この地でより良い未来を創っていきたく考えています。

ここに住む一人一人が、ずっと住み続けたいと思える魅力ある地域にするためには、経済の活力が必要です。より良い地域を創っていけるよう、私たちは最大限の力を発揮して参ります。

長期経営計画

「2037年3月末までに公的資金返済、返済後の単体自己資本比率8.5%以上」

「コアバリュー」と「パーパス」を追求し、地域社会に貢献し続けるためには、自らも安定した経営基盤が必要となります。今後も地域と共に栄えていくために、私たち自身が健全性を維持し、地域の一員として成長して参ります。

テーマ	共感 共鳴 共創
期間	2025年4月1日～2028年3月31日



経営数値目標

指標	最終年度目標
当期純利益	20億円
お客さまサービス等利益※ (本業利益)	20億円
自己資本比率	8.5%以上
総預金残高	1兆円
総貸出金残高	7,500億円

重点戦略

プロジェクトⅠ	地域の活性化支援
プロジェクトⅡ	脱炭素化支援と一次産業支援
プロジェクトⅢ	収益力の拡大
プロジェクトⅣ	組織力の強化

※お客さまサービス等利益 = 「貸出金平均残高」×「預貸金利回較差」+「役務取引等利益」-「営業経費」

Ⅲ. 2025年度の決算概要

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
経常収益	16,342	2,580	13,762
業務粗利益	11,921	382	11,539
資金利益	10,379	547	9,832
役務取引等利益	1,891	249	1,642
その他業務利益	△ 349	△ 413	64
①うち国債等債券損益	△ 338	△ 412	74
経費	8,867	337	8,530
人件費	4,538	138	4,400
物件費	3,705	147	3,558
税金	623	52	571
②業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,054	45	3,009
コア業務純益（②－①）	3,392	457	2,935
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	3,392	485	2,907
③一般貸倒引当金繰入額	27	△ 41	68
業務純益	3,026	86	2,940
臨時損益	△ 575	347	△ 922
④うち不良債権処理額	1,369	△ 126	1,495
うち株式等関係損益	503	165	338
⑤うち貸倒引当金戻入益	－	－	－
⑥うち償却債権取立益	42	△ 22	64
経常利益	2,434	421	2,013
特別損益	△ 9	△ 107	98
税引前当期純利益	2,424	313	2,111
法人税、住民税及び事業税	966	461	505
法人税等調整額	△ 183	△ 253	70
法人税等合計	782	206	576
当期純利益	1,641	106	1,535
お客さまサービス等利益	1,858	562	1,296
与信関連費用（③＋④－⑤－⑥）	1,353	△ 146	1,499

(注) コア業務純益（除く投資信託解約損益）は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

経常収益

貸出金利息及び役務取引等収益の増加などにより、2025年3月期比25億80百万円増収の163億42百万円となりました。

コア業務純益

資金利益及び役務取引等利益の増加などにより、同4億57百万円増益の33億92百万円となりました。

経常利益

与信関連費用の減少などにより、同4億21百万円増益の24億34百万円となりました。

当期純利益

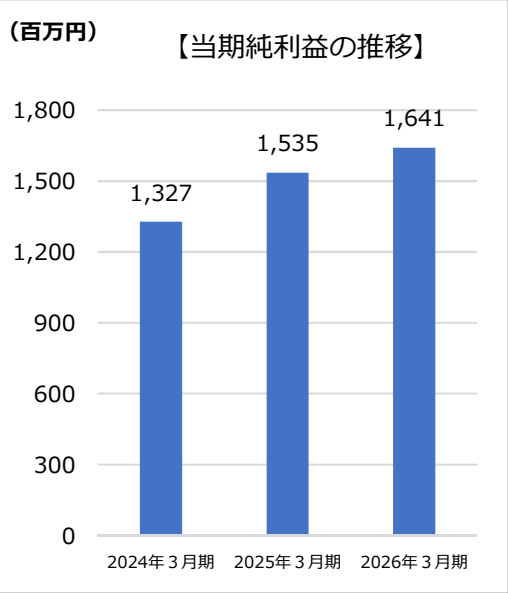
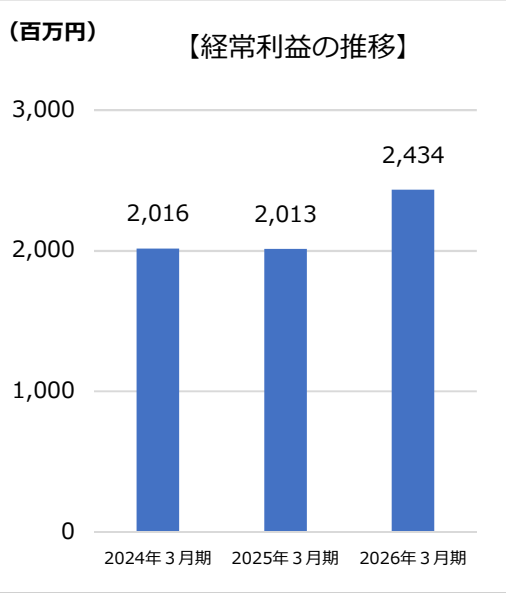
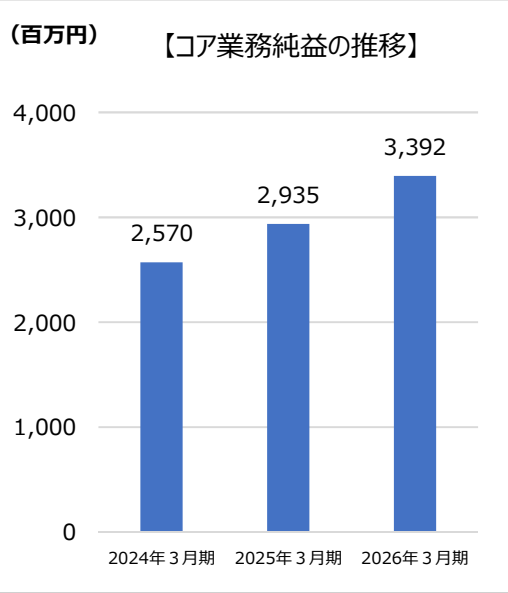
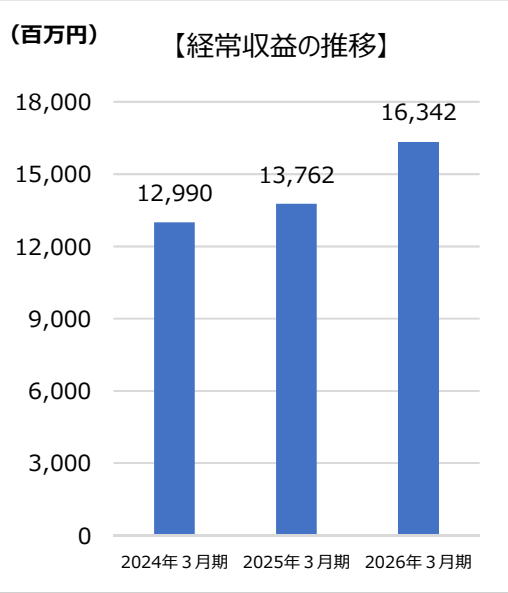
同1億6百万円増益の16億41百万円となりました。

お客さまサービス等利益

貸出金平残、預貸金利回り較差及び役務取引等利益の増加により、同5億62百万円増益の18億58百万円となりました。

お客さまサービス等利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回り較差 + 役務取引等利益 - 経費

【参考】



2. 損益予想【単体】

※『2. 損益予想【単体】』の内容には、一部、将来に対する予測が含まれており、その内容にはリスク、不確実性、仮定が含まれております。当行の実際の経営成績はここに記載されている将来に対する予測と大きく異なる可能性があります。

2027年 3 月期の業績予想は、2025年 4 月より『共感・共鳴・共創』をテーマにスタートした第 2 次中期経営計画に基づき、より一層の収益力強化に取り組むことで、経常収益181億円、経常利益24億円、当期純利益16億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

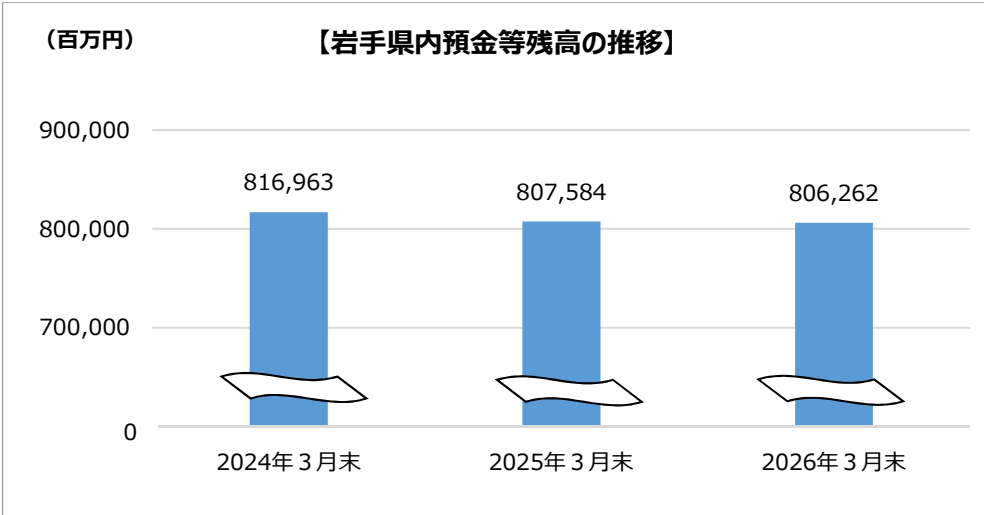
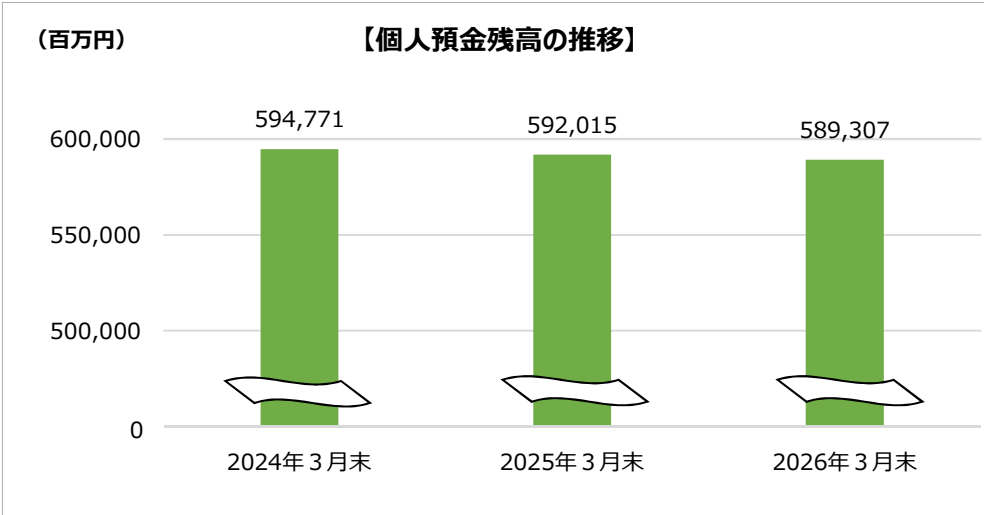
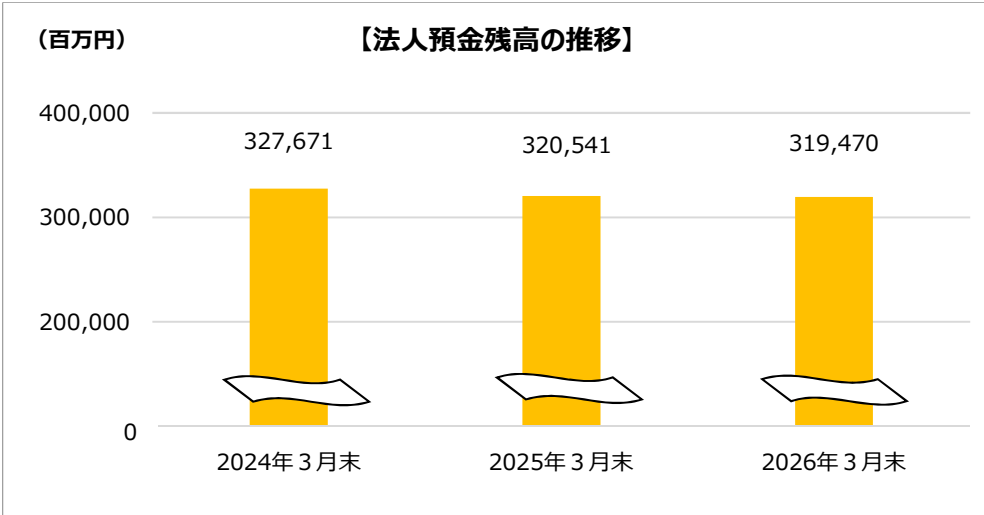
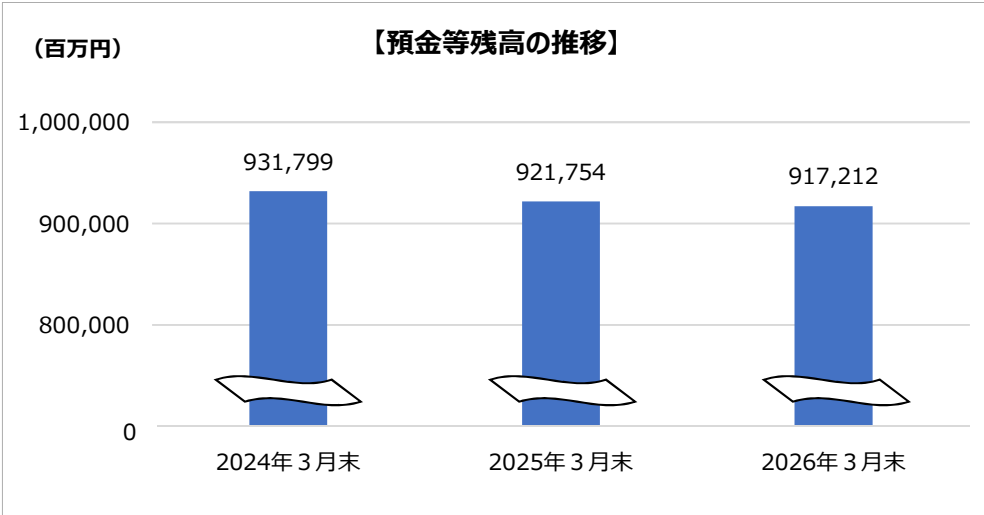
	2026年 3 月期 業績予想	2026年 3 月期 実績	2027年 3 月期 業績予想
経常収益	15,400	16,342	18,100
経常利益	2,500	2,434	2,400
当期純利益	1,600	1,641	1,600



3. 主要勘定の状況【単体】

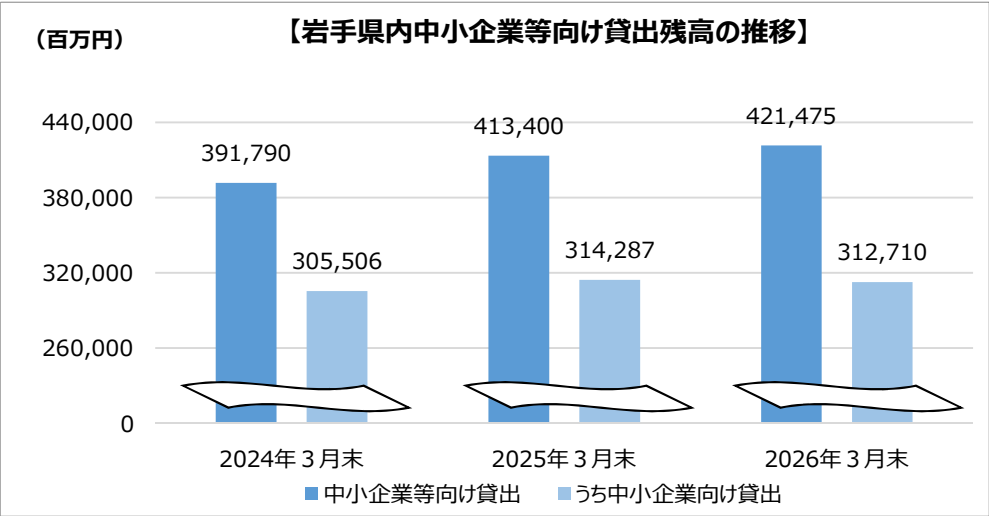
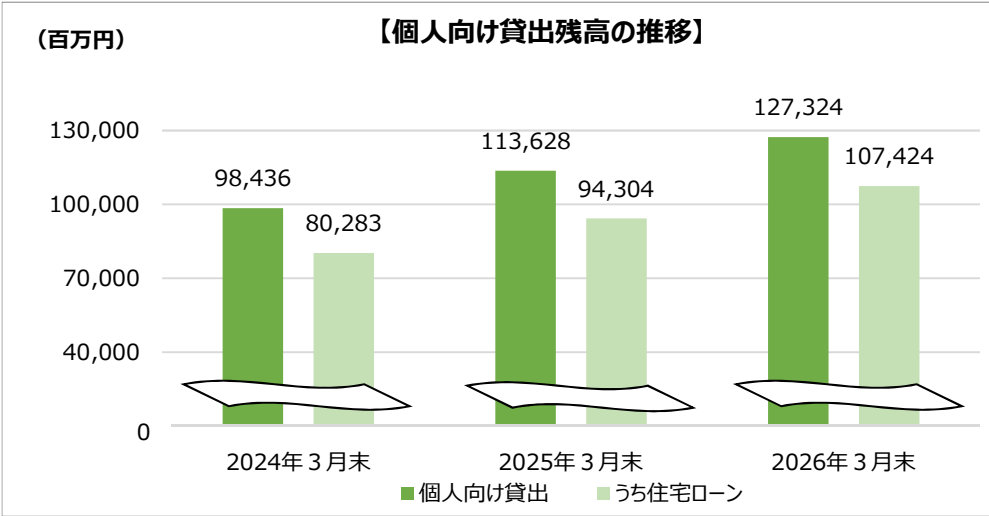
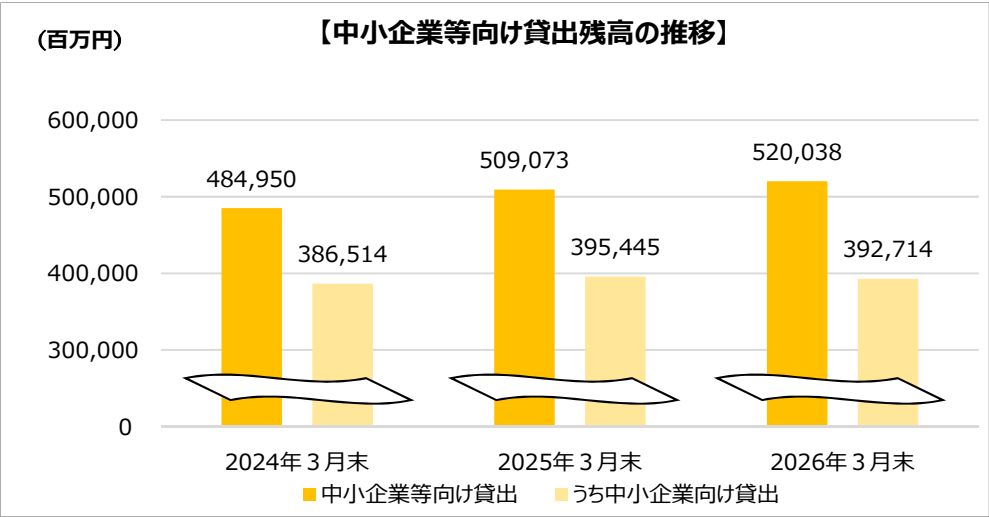
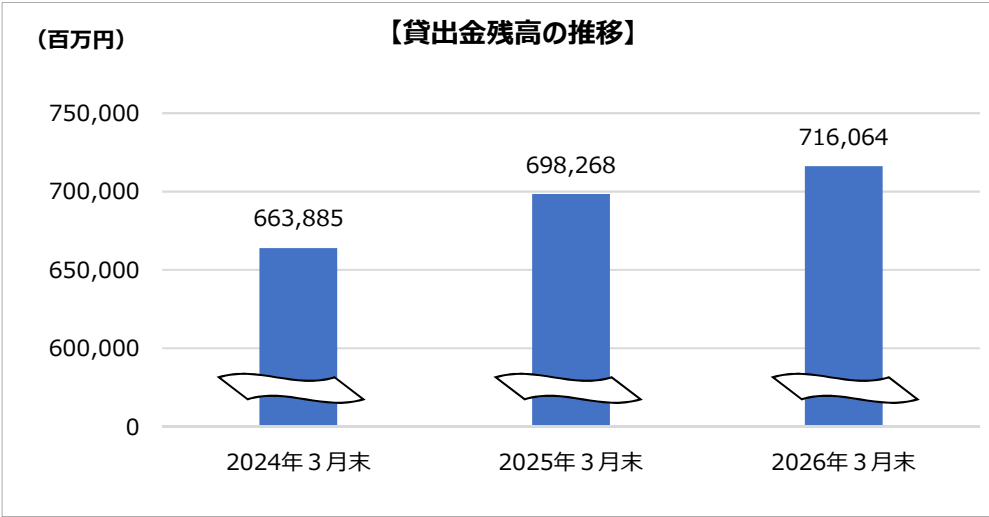
(1) 預金等の状況

預金等残高（譲渡性預金を含む）は、個人預金の減少などにより、2025年3月末比45億42百万円減少し9,172億12百万円となりました。



(2)貸出金の状況

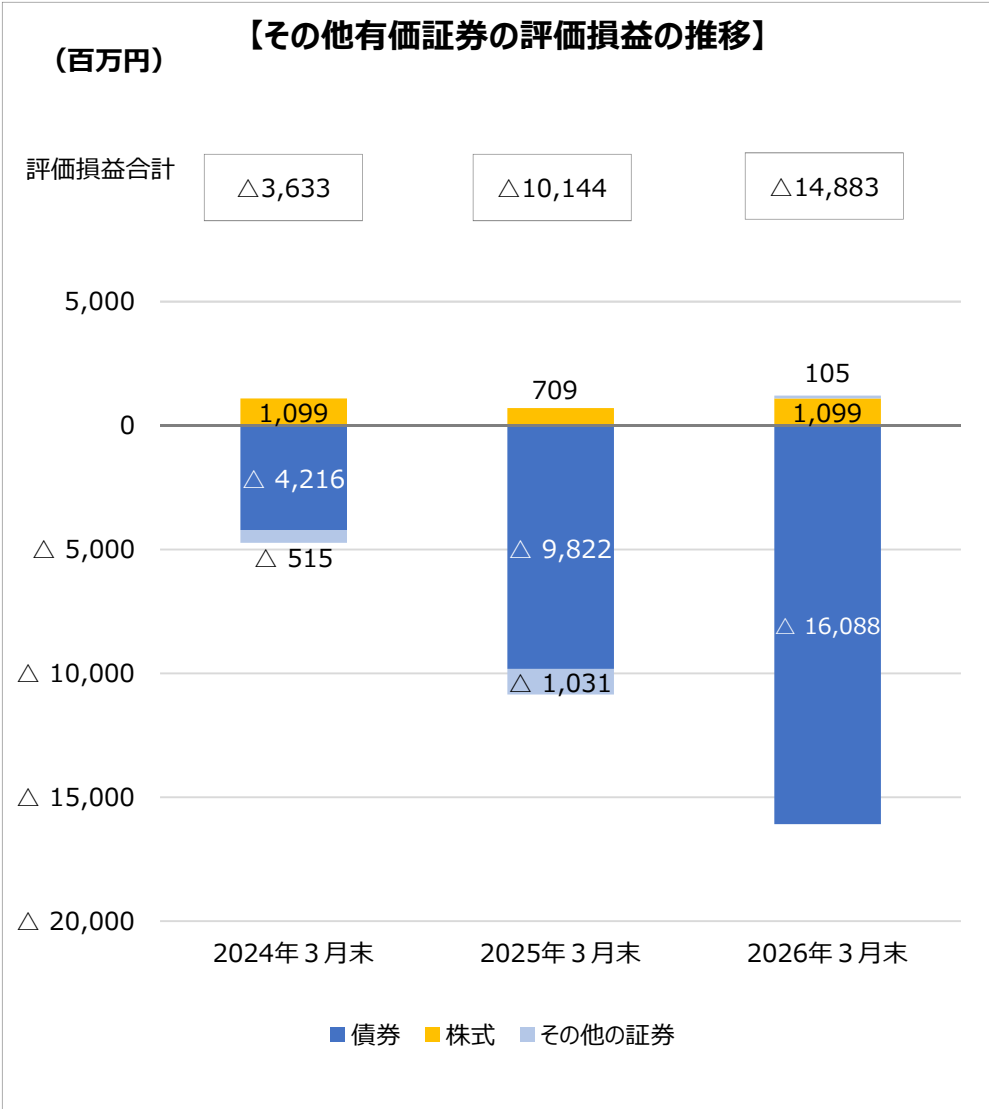
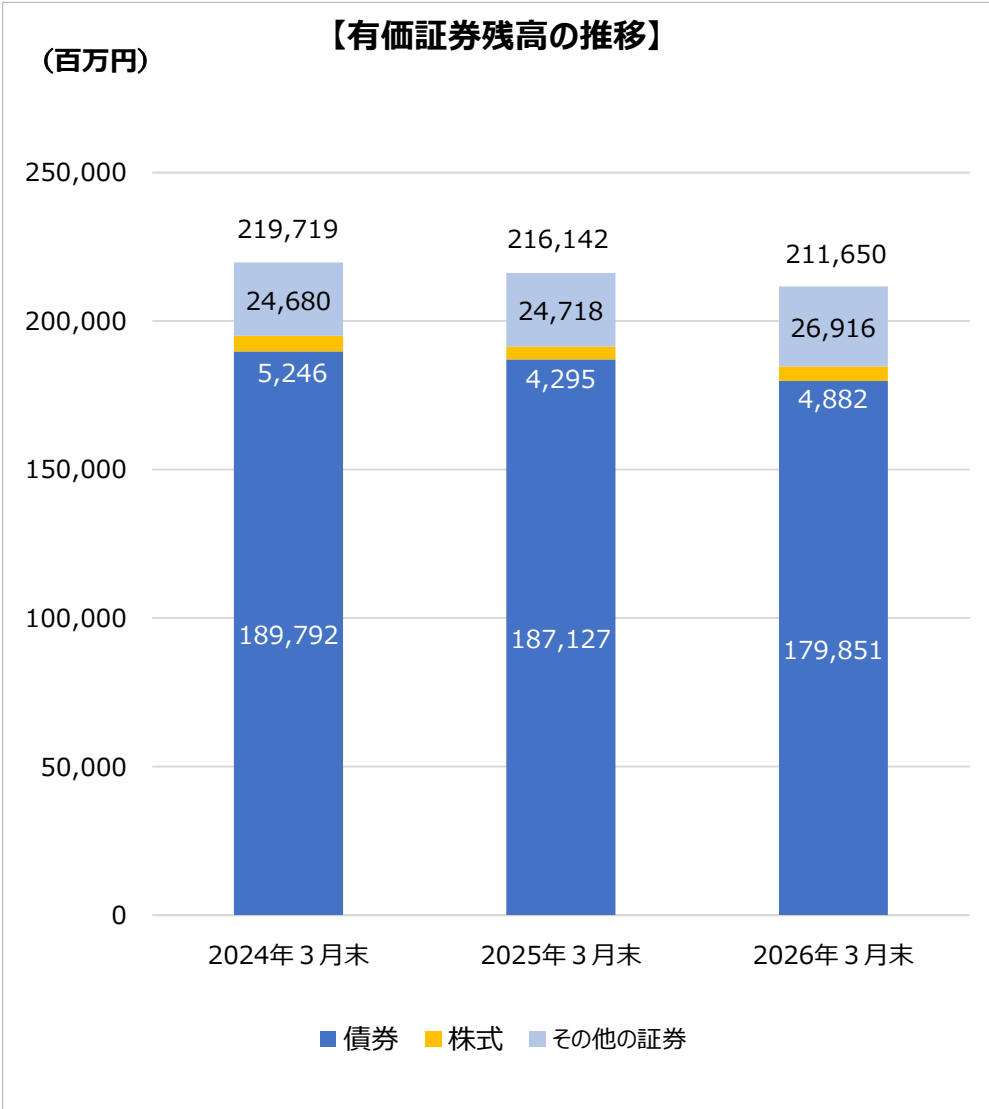
貸出金残高は、個人向け貸出の増加などにより、2025年3月末比177億96百万円増加し7,160億64百万円となり、期末残高として過去最高残高を更新いたしました。



※ 中小企業等向け貸出 = 中小企業向け貸出 + 個人向け貸出

(3)有価証券の状況

有価証券残高は、2025年3月末比44億92百万円減少し2,116億50百万円となりました。その他有価証券の評価損益合計は、債券の評価損の増加などにより、同47億39百万円減少し△148億83百万円となりました。なお、債券は国内の国債や地方債及び社債が中心であります。

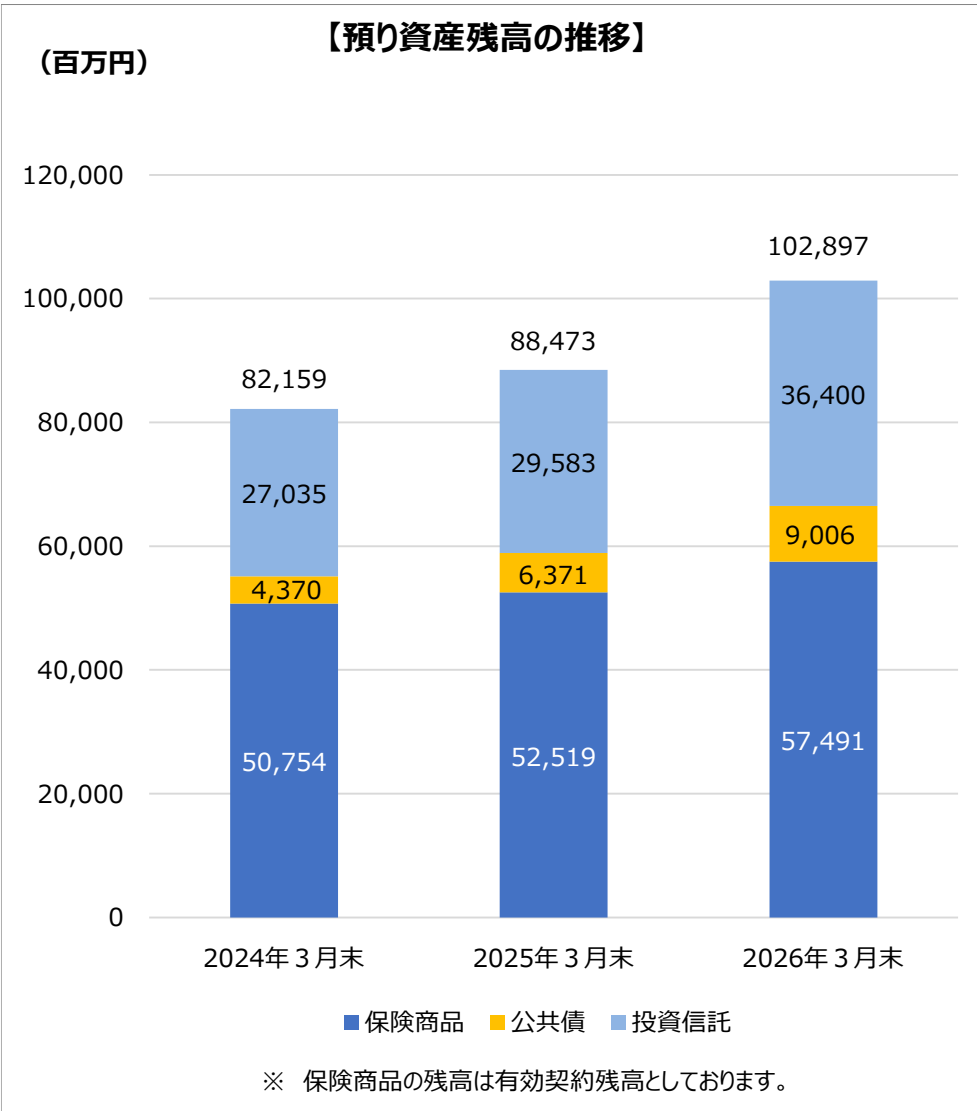
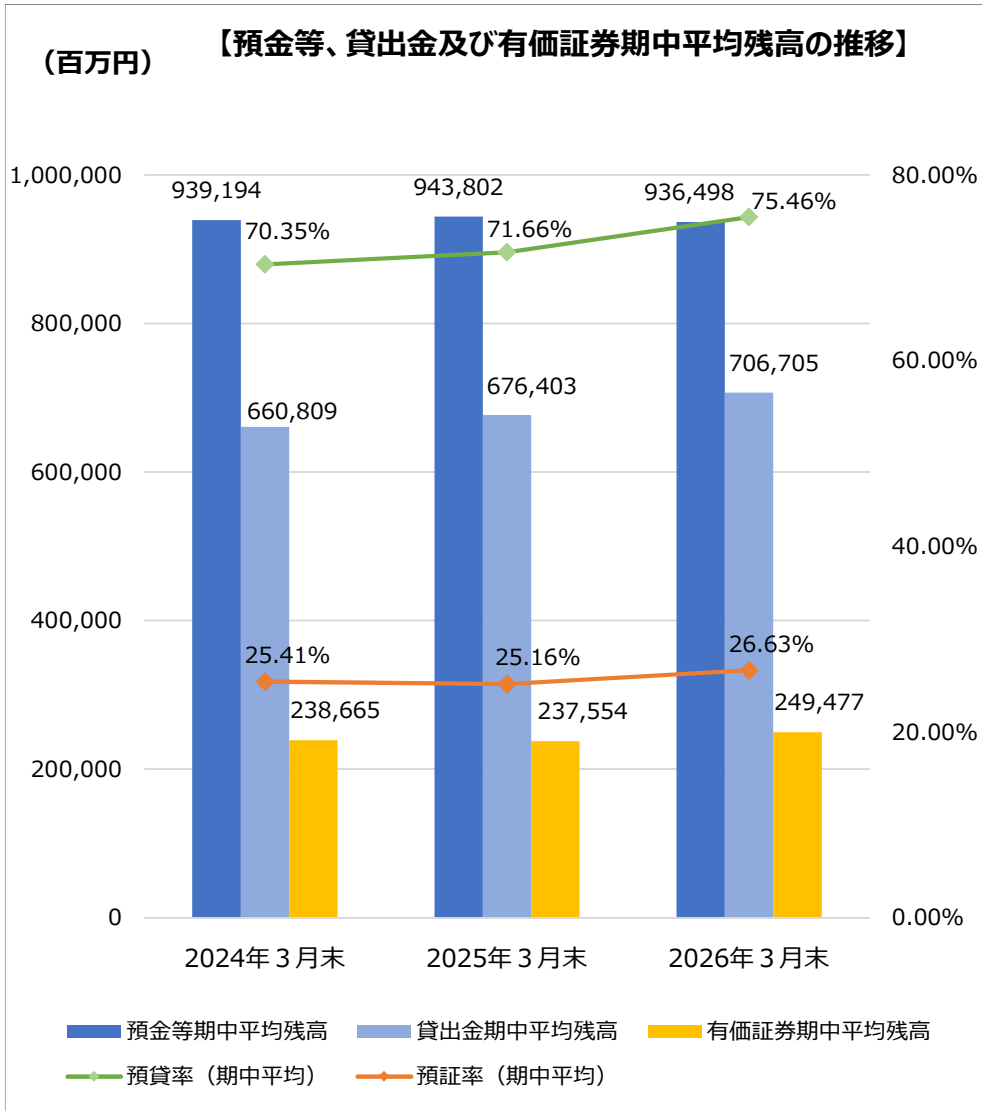


(4) 預貸率、預証率の状況

預貸率は2025年3月末比3.80ポイント上昇し75.46%、預証率は同1.47ポイント上昇し26.63%となりました。

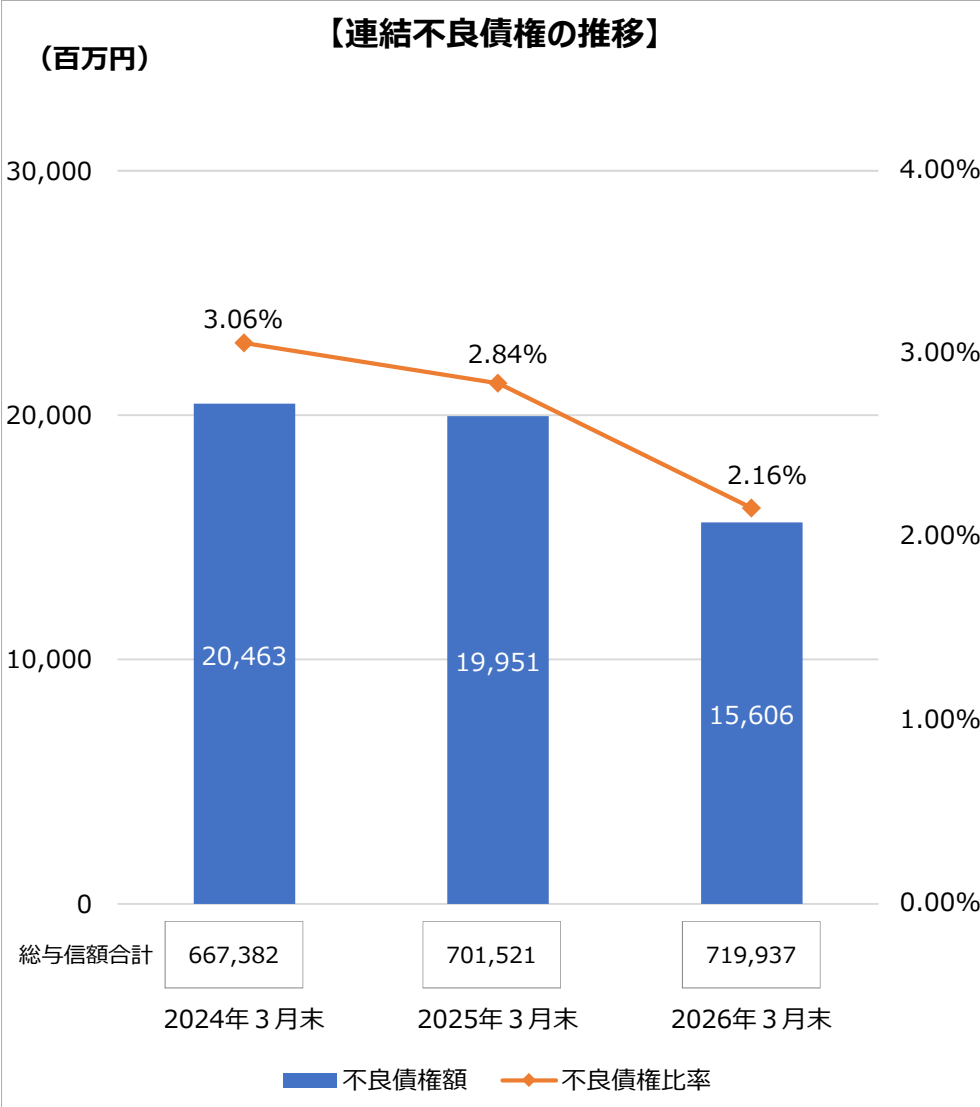
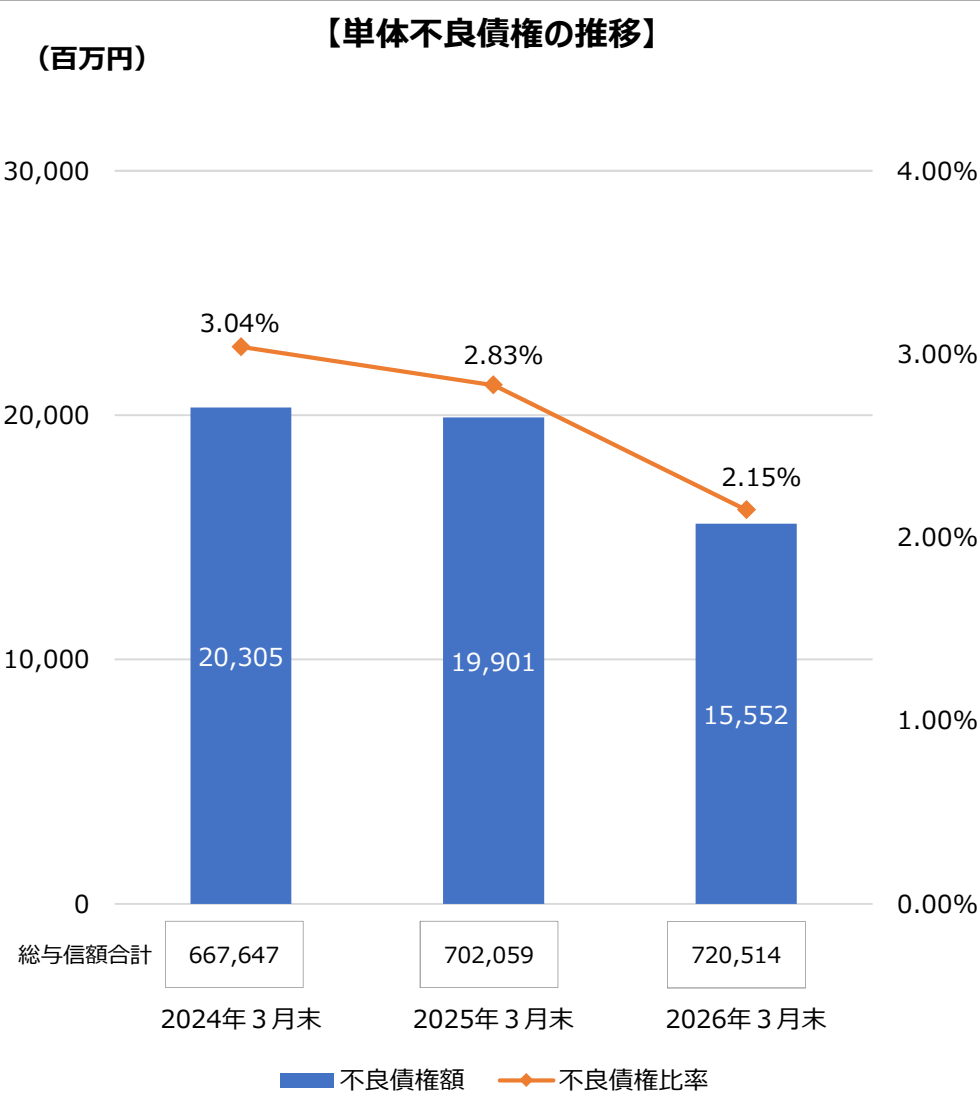
4. 預り資産の状況【単体】

預り資産残高は、2025年3月末比144億24百万円増加し1,028億97百万円となりました。



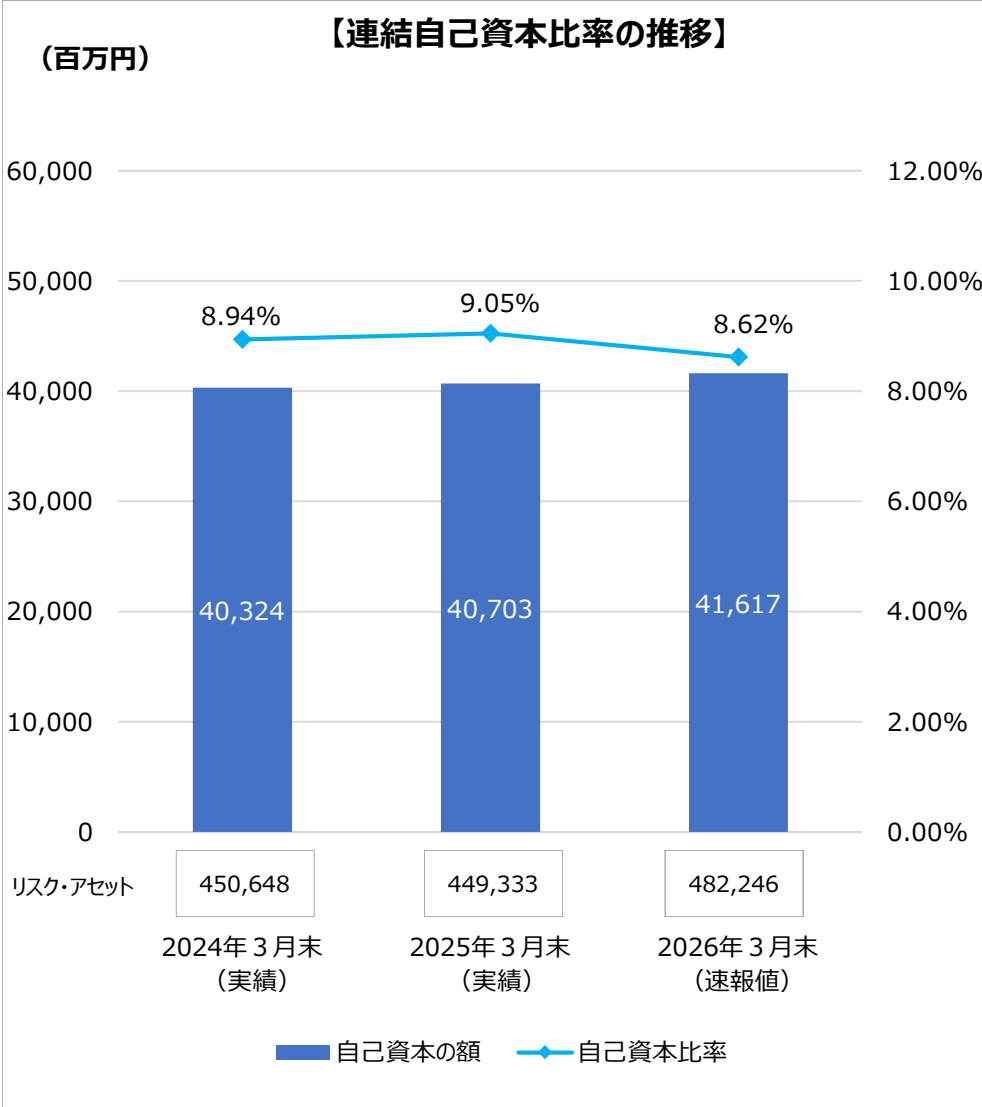
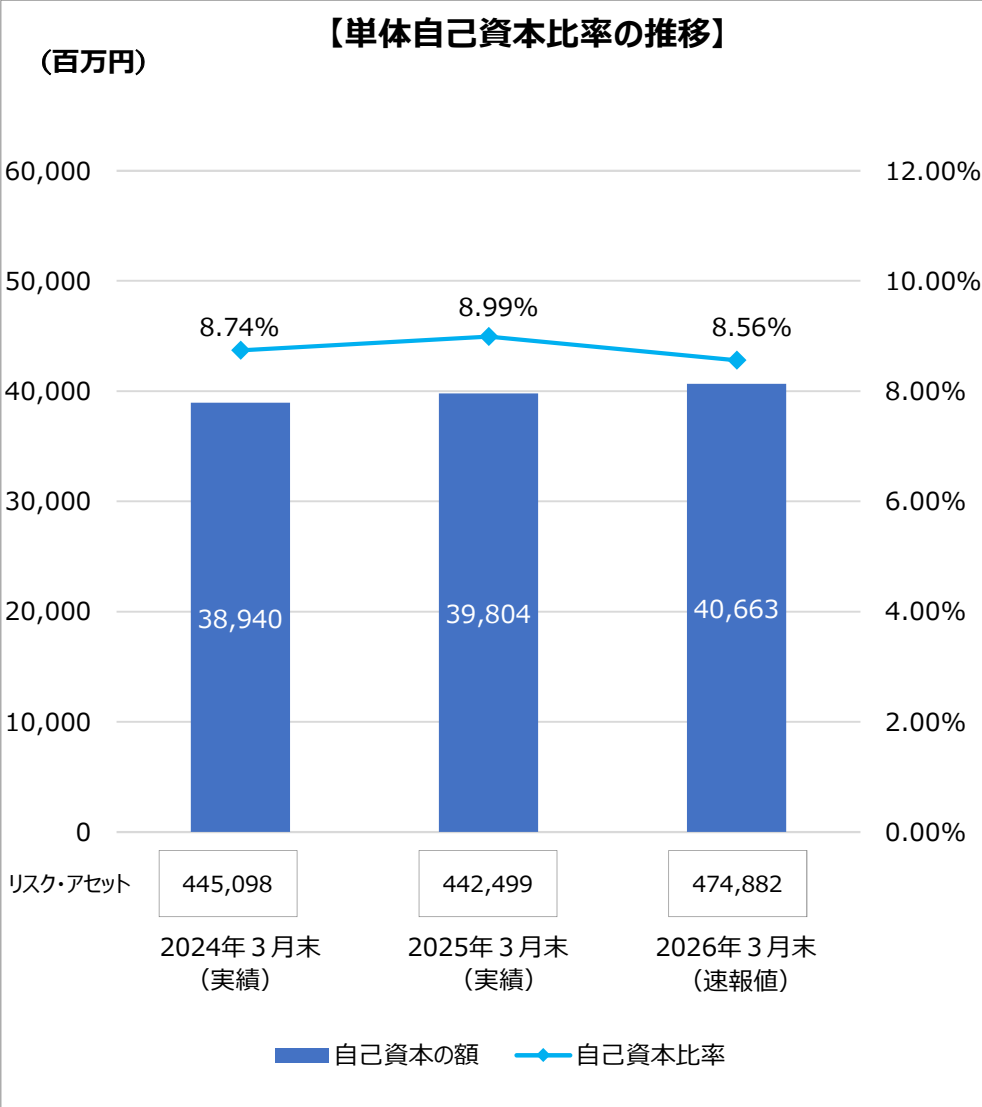
5. 不良債権の状況【単体・連結】

単体の不良債権額は、2025年3月末比43億49百万円減少し155億52百万円、不良債権比率は、同0.68ポイント低下し2.15%となりました。連結の不良債権額は、同43億45百万円減少し156億6百万円となりました。不良債権比率は、同0.68ポイント低下し2.16%となりました。



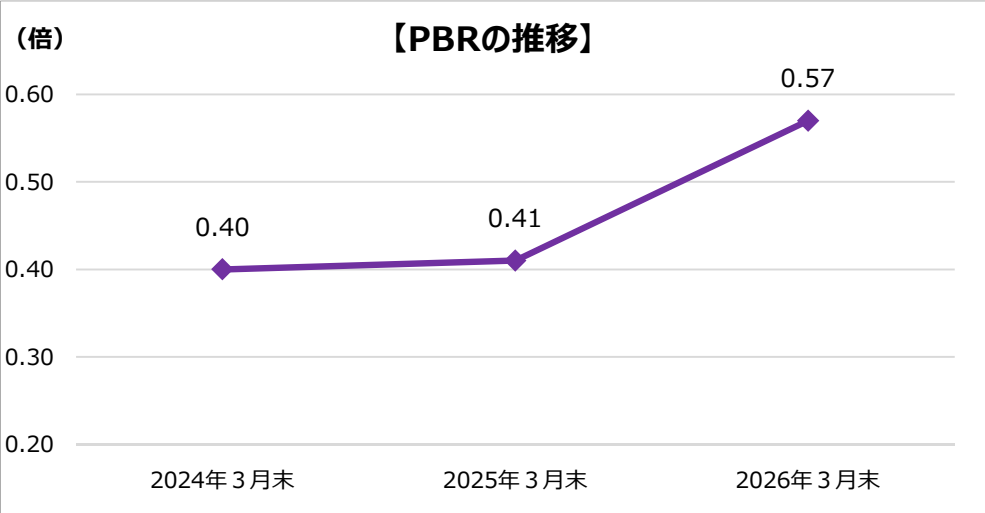
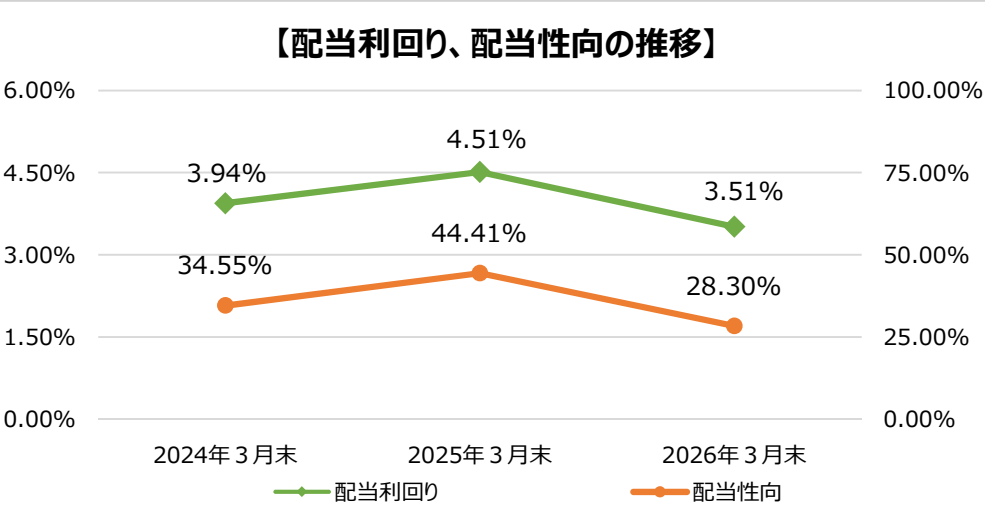
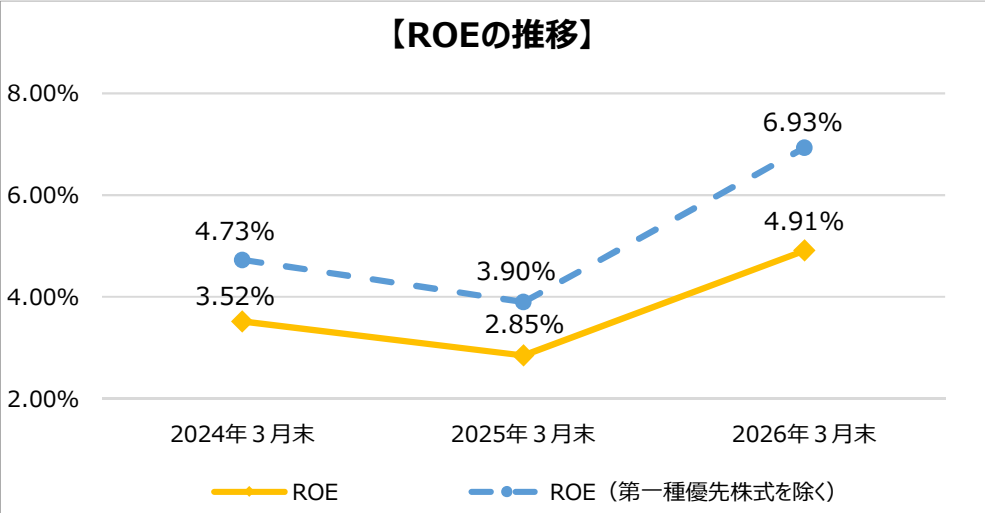
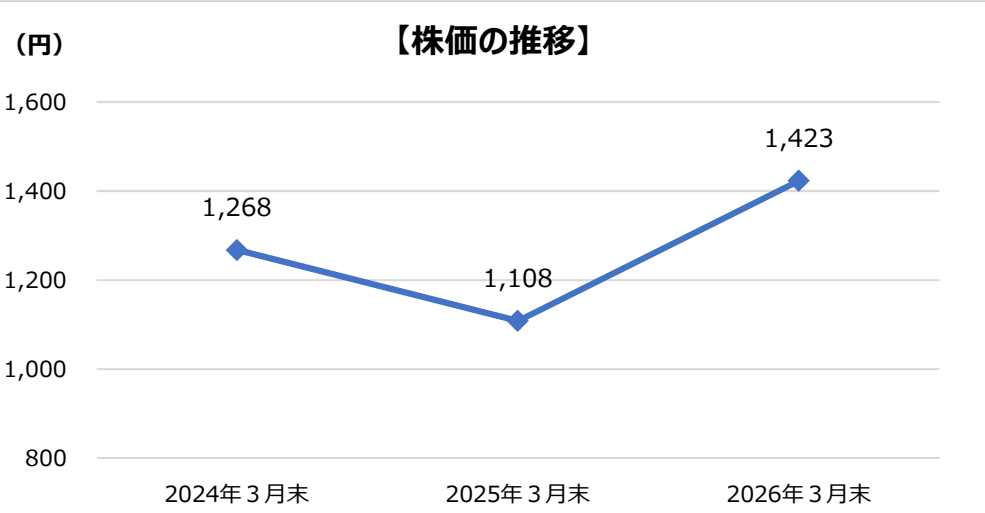
6. 自己資本比率の状況【単体・連結】

自己資本比率は国内基準（4%）を採用しております。自己資本の額には利益剰余金を着実に積み上げておりますが、個人向け貸出の増加等に伴うリスク・アセットの増加により、単体は2025年3月末比0.43ポイント低下し8.56%、連結は同0.43ポイント低下し8.62%となりました。



7. 経営指標の状況【連結】

ROEは、2025年3月末比2.06ポイント上昇し4.91%となりました。配当利回りは、同1.00ポイント低下し3.51%となりました。PBRは、同0.16ポイント上昇し0.57倍となりました。



※ 1 株価は、東京証券取引所における3月の最終営業日の終値であります。
 ※ 2 ROE = 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 純資産
 ※ 3 PBR = 株価 ÷ 1株当たり純資産額

8. 第2次中期経営計画 経営数値目標及び進捗状況【単体】

